



公明党

永尾

邦忠
議員

▼見守りについて

Q 島原みまもりネットのシステムの更新時期と金額はどのようになっているのか。

A 平成二十五年度にサーバー機器の更新をしており、耐用年数を考慮すると、平成三十一年度が更新の目安になると思う。費用については、四千三百八十万円程度だと考えている。

Q 現在、電話会社や警備会社が見守り事業に参入している。このまま今の事業を続けるのか。

A 民間事業者からWi-Fiやインターネット回線を利用した事業が出てくると思うので、今後継続する中で、効率的で安くできるものを検討したい。

Q 高齢者見守り緊急通報装置の普及率はどうか。

A 設置対象者は、原則六十五歳以上のひとり暮らしで日常生活に不安がある方としている。十二月一日現在で百九十五名が利用しており、六十五歳以上のひとり暮らしに占める普及率は約十％である。

Q 認知症により徘徊の心配がある高齢者の家族に対し、GPS端末を無償

で貸与している自治体もあるようだが、本市ではどのような対応を考えているのか。

A GPS機能を持った機器を携帯させるようなサービスの提案もあつており、費用対効果も考慮するとともに、見守る側、見守られる側、双方から考えた場合に、どのような対応が望ましいのかという点からも検討したい。

Q 高齢者の交通事故の状況と運転免許証の自主返納の状況はどうか。

A 島原市内の平成二十七年十一月二十九日現在の交通事故発生件数は百七十五件で、負傷者が二百二十人、死者数が三人となっている。このうち、高齢者が関係する交通事故の発生件数は六十件であり、負傷者数四十九人、死者数二人となっている。運転免許証は百十九人が返納している。

▼市の施設について

Q 旧島原藩薬園跡の管理体制はどのようになっているのか。

A 薬園全体の管理として常駐の管理員を二名配置しており、園内の除草等については、シルバー人材センターに委託している。

【その他の質問項目】

◇公民館の利用について

◇地方創生について



バラの会

楠

晋典
議員

▼新庁舎に水の都と呼べるものを

Q 庁舎は市の中心であり、市民が安心、安全に利用でき、また水に親しむような憩いの場などをあわせ持つ必要があると思うがどうか。

A 可能な限り建設コストの削減を目指しながらも、島原らしい湧水や温泉の演出ができるようなプランを業者に出示していただき、その中からよりよいものを選択していきたい。

▼消防団員の出動体制を改善すべき

Q 本市においても、サラリーマンの消防団員がふえ、有事の際に出動できる万全の体制が整えられているとは言いがたいと思う。全国的に見ると、消防団員活動事業所への税の優遇措置、報償金の支給を実施している事例があるが、本市でもできないか。

A 本市でも、建設工事などの入札参加業者における格付け基準のポイントを消防団員の在籍人数に応じて付与する制度や、団員が在籍し消防団活動に協力いただける事業所を認定する消防団協力事業所表示制度を導入している。

今後、消防団員の確保に努めるためにどのような方策が必要なのか検討したい。

Q 消防団員の出動報酬は、訓練時も災害時も同額になっている。火災時は長時間拘束される場合もあるため、出動報酬に差をつけるべきではないか。

A 現在、水・火災出動、訓練出動、その他の出動も同額で支出している。県内各市においても、多くの市が出動報酬を同額で支出しているため、現在の額で対応していきたい。

▼長浜海岸の防波堤の修復

Q 八月に九州に上陸した台風十五号の影響により、長浜海岸の防波堤の一部と、砂の流出を防ぐためのふとんかごが崩壊したが、改修はするのか。

A 長浜海岸の護岸は県が管理しており、被災状況を県に報告し、二十八年度の予算で対応すると聞いている。ふとんかごは砂浜の浸食を防ぐために平成十七年に市の単独事業で設置している。現地を調査した結果、ふとんかごが破損していたため、早急に復旧したい。

【その他の質問項目】

◇スーパーセンタートライアル島原店開店に伴う防犯対策